

武井たか子さんを 応援します！

安全保障環境の悪化に伴い国は防衛予算を拡大すると言う。その予算で愛媛県は何を担うのだろう、戦争相手国にとって攻撃目標は愛媛の伊方原発ではないだろうか？

中国、台湾、韓国、北朝鮮との悪化する関係の環境改善は外交です。愛媛でも、市民、自治体で友好外交、平和外交をする気運を高めるため、武井たか子さんと一緒に行動したいです。戦争をしないことが、人の命と財産を守ることです。日本国憲法は生きています。
中野鈴恵（議会に女性をおくる会 事務局）

武井さんのお付き合いもずいぶん長くなりました。頼りになるおねえさんであり、志を同じくする仲間であり、そして尊敬する女性です。

「シングルマザー交流会松山」の活動では、お母さんと子どもたちの心に寄り添う、武井さんの姿に学ばせていただき、「フラワーデモ」でのスピーチでは、いつも大切な視点に気づかせてくれます。

大切な根っこは決して揺るがず、けれど柔軟性たっぷりの武井さんを、今回もせいっぱい応援します！

野中玲子（そらいろのたね店主）



愛媛県議会議員選挙

投票日

4月9日(第2日曜日)

—3月31日(金)告示—

『杜人(もりびと)～環境再生医 矢野智徳の挑戦』上映会のご案内

日時：2月19日(日) 10:00～ 13:00～ 15:00～ 18:00～

会場：松山市総合コミュニティセンター第4、第5会議室(松山市湊町7-5)

4回上映(101分) 資料代：500円(高校生以下は無料)

主催*滑床千年の森をつくる会 共催*武井たか子を支える会(生き生き政治ネット)

武井事務所は月曜から金曜の10時～16時に開けています。ご相談の方は事前にご連絡ください。

武井さんの色々な活動のひとつ「市民連合えひめ勝手連」をご紹介します。

これは、立憲野党を応援しようという趣旨のもと、有志で22年3月に立ち上げたものです。これまでに山口二郎さんの講演会、参院選では高見ちかさんの応援、安倍元首相の国葬反対の街頭活動等いろんなことをやって来ました。

県政は国政とも切り離せません。ほぼオール与党化している県議会で、引き続き幅広い見地から、武井さんの真価を発揮して頂けるよう、力をあわせて応援して行きましょう。

前田勇次(市民連合えひめ勝手連・共同代表)

一票で2つの果実

武井たか子さんは、愛媛県唯一の「無所属市民派」県議です。

無所属ですから、どの党にも縛られず、自らの見識と判断で議会に臨みます。その見識と判断の基となるのが市民との共同です。

何が問題なのか、どうすべきかについて市民の視点で視ること考えること。そのためには市民と共に学ぶことで力がつく。武井たか子さんを県議会に送って、私達の市民力も育てましょう。
松尾京子(市民の広場共同代表)

松山市の武井多佳子さんを大洲市民が応援するには理由がある。それは、武井さんが南予にも目配りしているからだ。

宇和島出身ということもあるだろうが、「市民派議員が南予にいない」という現状をふまえ、彼女は県議という立場で大洲市民の声を聞く。

西日本豪雨災害のあと、肱川水害を考えるシンポジウムを大洲と松山で開催し、自ら山鳥坂ダム建設予定地の地盤のもろさを指摘したのは驚いた。「南予にも武井多佳子さんがいれば！」と思うのは私だけではないだろう。

宮本幹江(大洲市在住)



生き生き政治ネット

松山市衣山2-4-47、2F

TEL/FAX 089-924-2485

ikiiki@cnc.e-catv.ne.jp

2023年1月23日発行

4月の県議選に向けて 事務所開きのご案内



松山市駅前での街頭行動

寒中お見舞い申し上げます。

冬本番を迎えました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年は選挙の年です。武井事務所では、4月の愛媛県議会議員選挙の準備を進めています。その拠点となる「武井たか子を支える会」の《事務所開き》を2月11日(土、祝日)に行います。

コロナ禍の感染状況を考えて、当日11時から16時まで事務所を開けておき、リーフレットやハガキなどをお渡ししたり、武井たか子と皆さまとの懇談の時間をもちたいと考えています。日ごろのお困りごとや疑問に思うこと、愛媛県や県議会へもの申したいことなど、お話をお聞かせください。皆さまのお越しをお待ちしています。

とき 2月11日(土、祝日) 11:00～16:00

ところ 武井たか子を支える会事務所

松山市衣山2-4-47(伊予鉄衣山駅北側すぐのビルです)

「武井たか子の県議会報告会」青野篤子さんの講演を聴いて

昨年12月24日、コムズで開催した「武井たか子の県議会報告会」では、武井県議から「2期5年間を振り返っての活動報告」、ゲストスピーカーの青野篤子さん(福山大学名誉教授)から「ジェンダーあるある」のお話をうかがいました。

「ジェンダーあるある」の講演の中で、青野さんは、私達の中に知らず知らずに芽生え、何かを判断する時、或いは人と話す時に、振る舞いや言動に組み込まれているジェンダーのアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み、偏見)が、如何に根深く広いかということ、具体的な例を交えて示してくれました。青野さんはそうした事態に対して、不具合や不快を感じつつも、怒りではなく、ユーモアでくるみながら、少しずつ変えていく(変わっていく)ことが大事なのだを教えてくれたような気がします。

青野さんが名前を挙げた上野千鶴子さんは(社会学者という立場で)男社会という大きな壁に穴を穿つ為に電動ドリルを駆使して戦っている一人です。私達はともすると、そういう大きな動きに目を向けがちですが、壁の穴を再度塞ごうとする、自分自身の中のアンコンシャスバイアスにも、もっと目を向け、少しでも息のしやすい社会を作っていけたらなど、お話を聞き終えて、改めて思いました。

(渡邊 桂子)



応援メッセージ

(敬称略 50音順)

武井さんとの出会いは30年も前。彼女は30歳、私は40歳のころ。「ゴルフ場とリゾート法を考える愛媛の会」の発足や「議会に女性をおくる会」の創設まで共に歩んだ。若い武井さんは当時から有能でキッパリしていて、まぶしかった。その後も彼女の市民活動は多岐にわたりブレることなく、「一筋」の道を見事に歩まれている。

人々が戦争に駆り立てられている「不安の時代」。・・・愛媛県議会での市民派・一人会派の孤独と厳しさの中、彼女の活躍を今もまぶしく思う。どうしてもなくしてはならない一議席を共に守りたい。

阿部悦子 (元愛媛県議会議員)

武井さんとの話題の8割はいつも猫のことです。それぞれの家猫のこと、保護猫のこと、施設に収容されてしまった子、地域猫、外猫、捨て猫、事故に遭ってしまった子等の話をたくさんします。保護現場にもよく一緒するので、議会質問はいつもの確で実情に沿っています。問題山積の動物愛護行政改革に長く取り組んできてくれました。その功績は計り知れないものがあり、たびたび一般質問にも取りあげてきてくれました。

ちなみに武井さんの車には、轢死した猫を埋葬してあげられるように準備されていました。慈悲深い武井さんを応援しています。

大野恭子 (保護猫カフェNyacotto店主)

幸せの自給自足

食の自給を求めて島暮らしを始めてから20年が経ち、子どもたちの成長と共に自分の人生が次のステージに入った今、個々人が「幸せの自給自足」をすることが社会全体の幸せに繋がることを感じています。

その「幸せの自給」を支え合う強力なサポーターとして、市民派・環境派の武井たか子さんを応援していきたいです。

岡田亜紀子 (中島在住)

私の関わっている団体、原発さよなら四国ネットワークでは、福島原発事故の後、毎回のように愛媛県議会に伊方原発の廃炉のための「請願」を出してきました。

時には異論もあったでしょうに、少数派であっても市民の声を後押しするためと、武井さんは毎回「紹介議員」になっていた(紹介議員が居なければ請願は出せません)、討論も行っていた(紹介議員が居なければ請願は出せません)、討論も行っていただきました。県議会は県民の声を反映しないオール与党の大政翼賛会であってはなりません。

小倉正 (XR四国)

今こそ、年金を減らして軍事費を増やす政権を支える議員には投票しないという、市民の決意と行動が必要です！！

依然としてコロナの感染爆発が続き、物価高騰が収まらない中、私たちの生活が日増しに厳しくなっているにもかかわらず、軍事費調達の増税とは、自公政権とそれを支える地方議員達は何を考えているのでしょうか。

平和外交で、軍事費を使わず、安心して暮らせる日本にするために、とりわけ愛媛県政においては、武井多佳子さんのような弱者の人権を守り、反戦・平和・脱原発の行動ができる議員がどうしても必要です。応援しています。

梶原時義 (松山市議会議員)

武井さんは地域に問題があると聞けば、松山から一番遠く離れた愛南町にも、しばしば現場を見に来て解決策と一緒に考え行動してくれます。たとえば県外の企業が山々の尾根を削って建設した巨大風車。ふもとに住む住民が山の土砂崩れに脅かされ、企業と行政を相手に裁判を起こしています。武井さんはその現場を確認し、メガ発電の問題性を知る勉強会や裁判報告会を開き、松山の市民にも呼びかけ、原告を応援してくれています。武井さんは県民にとって、なくてはならない県議です。

金繁典子 (愛南町議会議員)

武井さんはこれまで松山市議、愛媛県議会議員を通して、一貫して平和と住民の安全安心な暮らしを守るためのあらゆる活動に取り組んでこられました。正に市民の側に立つ政治家です。その姿勢は全くブレず、あくまでも自然体で銜(てら)うところが無い、それが多くの市民の信頼を集める所以です。

昨年末、政府は平和憲法を蔑ろにし、戦備の増強を決定しました。武井さんはこれに強く反対しています。今回の県議選で武井さんを支持することは、私は一市民として、政府の戦争政策に否の意思表示を示す重要な機会だと思っています。

小松正幸 (元愛媛大学学長)



いい笑顔！の無所属・市民派県議、武井多佳子さん。基本的人権に、女性や子どものエンパワメントに、そして動物愛護の問題に、松山市議の時代からブレずに粘り強く、たったひとりでも声を上げ続けてきた方です。社会的に脆弱な立場にある人たちのことを常に考え行動してきた、本当に市民の代表として議会に必要な人！

松山市や久万高原町のみなさん、観てくださいね？

(しかし私の選挙区、12年前の転入以来、投票したことがないんですよ～…Σ(・ω・ノ)無投票なんて、代表制民主主義の否定でしかありません。せめて信任投票できたらいいのになー)

塩川まゆみ (内子町議会議員)

2018年(平成30年)7月の西日本豪雨災害時に、脇川の野村ダムと鹿野川ダムでは、貯水限界に達し{異常洪水時防災操作(緊急放流)}を実施。その過大な放流で、野村ダムの直下で5名、鹿野川ダム下流にて3名が犠牲になった。ダムやダムを守る{防災操作}が、人命を奪ったのだ。

武井たか子さんとの知己は、災害がきっかけだが、それ以来、いのちを守る治水とはどうあるべきか、社会や行政の理不尽や不都合に対し、どうするか、など、私の羅針盤、先達だと、勝手に思っている。

白石八朗 (いのちと環境を考える市民会議えひめ事務局)

松山市議会議員時代には、いぬ・ねこの殺処分問題を解決するために奔走し、市の殺処分ゼロや、動物愛護センター設立の足かりを築いた武井たか子さん。

また女性差別問題の含蓄においては、県下の議員で武井たか子さんの右に出る人はいないのではないだろうか。

県政に移ったあと、女性の発言をあからさまに無視する男性上司が描かれた、県のPR動画の公開を止めさせた功績は、記憶に新しい。どんどん愛媛県の未来を変えていてもらいたい。

たぶち紀子 (松山市議会議員)

大野開発の残土処分場計画への反対を、砥部町内の知人から「なにかやろう！」と誘われたものの、なにをどうしたものか？ 武井事務所の「県議会報告」発送作業の時、なにげなくこの話をしたら、「まずは現地を見に行きたいわ！」。武井さんのこの一言で、反対運動が動き出した。

現地に行き、地元住人に案内してもらいながら話を聞き、「これはあかん！」と感じた武井さん。私たち住民運動の支援をめいっぱいしてくれた。県の担当課へのアプローチ、事務所の印刷機と折り機の使用(町内にチラシを全戸配布した)、用紙のカンパ、街宣車の手配などなど・・・署名集めの戸別訪問も一緒に回って楽しかった。

武井さんからのサポートやアドバイスが本当に心強かった。無所属・市民派の県議ならではだろう！ 砥部町は選挙区ではないのだから。実際、砥部から出ている県議は、私たちの話を聞いても、動いてはくれなかったのだ。

武井さんは私たちにとって絶対に必要な県議です！！

これからも共に歩んで行きましょう！

土居立子 (砥部町在住)

武井たか子

